

アゼオトギリ News

～咲かせようアゼオトギリ 広げよう笑顔の花～

アゼオトギリとは？
裏面へどうぞ

1 国土交通省 定期的にモニタリング調査を実施

国土交通省では、アゼオトギリの生育状況を確認するため、春、夏、秋に櫛田川流域内で調査を行っています。今年にはアゼオトギリが自然に生育していた「**自生地**」や、地域の方々と移植を行った「**移植地**」で調査を実施しました。

夏の酷暑と強い台風による増水で生育への影響が心配されましたが、負けじと言わんばかりに新しい葉をつけ、元気に生育していました。春にほとんど葉っぱが食べられてしまった移植地もありましたが、こちらも夏には新しい葉をつけ**花**を咲かせ、無事に実をつけることができました。小さな草花で希少種ですが、意外と強く逞しく生きています。

＊河川内移植地も生育良好＊

今年6月に開催した第7回アゼオトギリ保全勉強会にて、自生地の環境に近い河川内の移植地で移植作業を行いました。こちらも多くの個体が元気に生育し、秋にはたくさんの種が実りました。いずれは人が手を加えなくても自然に増えていくよう、これからも見守っていきます。



自生地にて、夏や秋の台風後、泥から新しい葉を出し元気に生育



移植地にて、5月に葉を食べられたが、8月には花まで咲くほどに復活



6月の勉強会後に移植したが、花や実までつけるほどに生育良好

2 ぜひ相可高校へ！

相可高等学校では、生産経済科の先生と共に福井県産と三重県産のアゼオトギリの生育状況を観察しています。

今年はこぼれた種が芽を出し、酷暑の中でも順調に生育し、花を咲かせ、種を実らせました。福井県産のオトギリソウも育てています。

学校では、一般の方が自由に見られる場所で栽培しています。お近くにお越しの際は、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



こぼれ種から生育中



観察の様子

3 全国の高校生たちに伝えます！

久居農林高等学校では、校内に保護区を設け、月に1度生育調査を行っています。今年から新任の先生が担当となり、子供たちとともに勉強していくそうです。

調査の成果は、文化祭、日本学校農業クラブ全国大会、環境省主催の全国野生生物保護実績発表大会に応募し、全国の高校生たちに向けて発表する予定です。

アゼオトギリを広く知ってもらおう活動をこれからも行っていきます。



開花の様子



調査の様子

4 地域団体より活動報告ぞくぞく

佐奈川流域の地域団体より、保全活動の報告がぞくぞくと届きました。水耕栽培で育てた後、プランターに植え替え、外の夜露や日光だけですくすく育ったり、今年の酷暑で他の雑草に負けてしまったりと、皆さんさまざまな結果になったそうです。また春になれば、芽吹くかもしれません。観察を続けていただき、またお知らせください！

* 園児もお世話しています *

夏に多気町内の保育園(多気の杜ゆたか園)にて、園児による栽培を始めました。日差しが強かったせいか、少し元気がないけど、園児たちは一所懸命お世話しているとのこと。

* 地域貢献活動に活かされました! *

シャープ(株)三重工場より発行された「環境・社会貢献活動情報誌 2018」にアゼオトギリ保全の取り組みが紹介されました。地域住民の皆さんといっしょに様々な保全活動を行っているそうです。その他社内の取り組みの紹介もされています。

ぜひ、ご一読ください。



夜露ですくすく



シャープ発行の情報誌

5 堤防維持工事の前に 保全説明会を開催

夏ごろ、堤防維持工事の前に、業者向けのアゼオトギリ保全説明会を開催しました。

業者の皆さんは、足元にこんな小さな希少種がいたことにびっくり。

これからも保全に配慮しながら堤防維持工事を行っていただきます。



説明会の様子

6 これってアゼオトギリ!?

ある日、町民の方よりご一報頂きました。「アゼオトギリらしき植物があるんです！」

そんなお電話をいただき、さっそく現地へ確認に行きました。惜しくも、アゼオトギリの仲間であるオトギリソウでしたが、アゼオトギリに興味を持っていただいていることを嬉しく感じました。

皆さんも観察して見つけてみてください。そして、ぜひご一報を！



オトギリソウ

7 佐那神社に行ってみよう!

仁田地域環境保全会の働きかけで、佐那神社にてプランターを置かせていただきました。ご近所の方々にとって身近な希少種となりそうですね。

さらになんと説明看板もあるそうです。

ぜひ、お参りのあとにのぞいてみてください。



神社内の様子

8 ちょこっとひとネタ～多気町役場～ 多気町役場に展示しました

多気町役場本庁舎内にて、夏にアゼオトギリパネルの展示を試みました。足を止めてくださる方もおり、アゼオトギリのことを知ってもらえる良い機会となりました。

また、本庁舎以外にも勢和振興事務所、多気図書館、勢和図書館にてアゼオトギリNewsを配置しています。多くの方々を知っていただける活動をこれからも続けていきます。



パネル展示の様子

アゼオトギリとは?

田んぼの畦や日当たりが良く湿った場所に生える多年草でオトギリソウ科の一種です。三重県内ではH25年に48年ぶりに発見されました。

取扱いには届出が必要です

H29年3月31日三重県指定希少野生動植物種にアゼオトギリが指定されました。採取、移植などの取扱いには三重県に届出が必要です。

※許可なく採取等行うことは条例違反となります。

《情報をお寄せ下さい》

今年は災害級の猛暑と強い台風が多かったですが、自生地や河川内移植地は元気に育っています。来年の春の芽吹きが楽しみです。

地域の方々のご協力で保全の活動は広がりを見せています。神社や高校では育てたアゼオトギリが見学できるようになっています。ぜひ覗いてみて、それにそっくりな植物を発見したり、その他なんでも構いませんので、事務局まで情報をお寄せ下さい。

事務局一同お待ちしております。

●三重河川国道事務所 調査課
TEL059(229)2216

●多気町 建設課 TEL0598(38)1116
町民環境課 TEL0598(38)1113